



Conference Guide *for Global Classrooms in Japan 2019*



Japan Committee for Global Classrooms
Asia-Pacific Cultural Centre for UNESCO

第13回全日本高校模擬国連大会

参加者/引率教員/見学者の皆様へ

Special Thanks

後援

外務省
文部科学省
国連広報センター

協賛

株式会社内田洋行
株式会社エヌエフ回路設計ブ
ック
学校法人河合塾
キッコーマン株式会社
株式会社公文教育研究会
GC&T
株式会社講談社
ゴールドマン・サックス
株式会社 JTB
学校法人駿河台学園
学校法人高宮学園代々木ゼミナ
ール

一般財団法人凸版印刷三幸会
トヨタ自動車株式会社
株式会社ナガセ
株式会社日能研
株式会社ニチレイ
ブリタニカ・ジャパン株式会社
Global Learning Center
海外トップ大進学塾 Route H
お茶の水ゼミナール
三菱商事株式会社

協力

河合塾みらいぶ
日本航空株式会社
理想科学工業株式会社

助成

公益財団法人公文国際奨学財団

目次

Section I 大会概要

1. 今大会の開催にあたり	5
2. 大会当日の動き	6
2-1 タイムスケジュール	
2-2 集合・受付・解散について	
2-3 開会式・閉会式について	
3. 当日の持ち物・服装.....	10
3-1 会議場にて使用可能なもの	
3-2 会議中の注意	
3-3 服装	
3-4 手荷物のお預かりについて	
4. 大会参加にあたり	12
4-1 責任	
4-2 提出書類	
4-3 各種費用	
4-4 今後のご連絡	
5. 諸注意.....	13
5-1 会場使用上の注意	
5-2 落とし物の扱い	
5-3 昼食について	
6. アクセス.....	14

Section II 会議概要

1. 議題概要.....	16
2. 会議概要.....	17

Section III 企画概要

1. 大会見学について.....	20
2. 大会中実施企画について.....	21

Section I

大会概要

1. 今大会の開催にあたり

模擬国連は、参加者一人一人が国連加盟国の大使として国際会議をシミュレーションすることを通し、世界における様々な問題について学び、考える活動です。この先進的な教育プログラムは1923年にアメリカのハーバード大学で初めて実施され、2007年には日本における高校模擬国連活動を担う団体としてグローバル・クラスルーム日本委員会が設立されました。関係各所の皆様のおかげをもちまして、グローバル・クラスルーム日本委員会が主催する全日本高校模擬国連大会は、本年で13回目を迎えます。この場を借りて深く御礼申し上げます。

さて、今年度の議題は「死刑モラトリアム」です。皆様はこの議題を知った時、どのような思いを抱いたでしょうか。日本ではニュースでも「死刑」という言葉は時折目にしますが、死刑は様々な観点から国内のみならず国際的な議論の的ともなっています。

模擬国連ではリーダーシップをもって他国の大使たちと議論することが重要である一方で、ただプレゼンスを発揮しさえすれば良いというわけではありません。世界で問題となっている事柄について一国を代表する大使として議論することは、大きな含蓄のあるものです。なぜなら国際問題は、試験で与えられるような思考の材料としての「問い」ではなく、今まさにそれによって苦しんでいる人や、より良い世界を願って解決に尽力している人が存在する現実の「問題」だからです。故に、皆様には国際問題を正確に理解すること、その解決のために何ができるかを自分の頭で考えることを大切にしてほしいと思っています。

全日本大会では、その出場の目的を賞の獲得とする方も多いかもかもしれません。私自身もかつてこの大会に出場した時はそうでしたし、明確な目標を持つことは会議に参加する上で素晴らしいことです。しかしながら、「死刑モラトリアム」という難解な議題にも正面から向き合い、粘り強く考えるという営みそれ自体にも十分な意義があるということを覚えていてください。私たちグローバル・クラスルーム日本委員会も皆様にそのような有意義な経験を提供できるよう、より一層努力してまいります。皆様が、出場して後悔がなかったと思える時間を過ごしていただけたら幸いです。

グローバル・クラスルーム日本委員会
理事長 田邊雄斗

2. 大会当日の動き

2-1 タイムスケジュール

《会議 A 参加者用スケジュール》

11月16日(土)		11月17日(日)	
※	集合・13F 研修室 133 受付 (時刻は p.8 参照)	9:25	集合
		9:30	13F 研修室 133 受付
10:00	開会式 (13F 研修室 134)	9:50	2nd Session (13F 研修室 131)
11:40	移動・会議細則の説明 (13F 研修室 134)		
11:50	昼食		
12:55	1st Session (13F 研修室 134)		
		13:55	3rd Session (13F 研修室 131)
		16:15	Review
		16:45	閉会式 (13F 研修室 134)
17:45	解散	17:30	解散

(備考)

1. 開会式は東京ビッグサイトタイム 24 ビル 13 階の研修室 134 にて執り行います。

2. 会議 A にご参加の方は、11月16日(土)に研修室 134、11月17日(日)に研修室 131 をご利用いただきます。ご自身が会議 A・B どちらの会議に参加するかは当日受付にてお知らせいたします。

《会議 B 参加者用スケジュール》

11月16日(土)		11月17日(日)	
※	集合・13F 研修室 133 受付 (時刻は p.8 参照)	9:40	集合
		9:45	13F 研修室 133 受付
10:00	開会式 (13F 研修室 134)	10:05	2nd Session (13F 研修室 134)
11:30	昼食		
12:35	集合・会議細則の説明 (13F 研修室 131)		
12:45	1st Session (13F 研修室 131)		
		14:10	3rd Session (13F 研修室 134)
		16:05	Review
		16:45	閉会式 (13F 研修室 134)
18:00		解散	17:30

(備考)

1. 開会式は東京ビッグサイトタイム 24 ビル 13 階の研修室 134 にて執り行います。
2. 会議 B にご参加の方は、11月16日(土)に研修室 131、11月17日(日)に研修室 134 をご利用いただきます。ご自身が会議 A・B どちらの会議に参加するかは当日受付にてお知らせいたします。

2-2 集合・受付・解散について

◆ 集合場所

東京ビッグサイトタイム 24 ビル 13 階
(会場へのアクセスは 15 ページをご覧ください)

◆ 集合・受付開始時刻

11 月 16 日(土)	11 月 17 日(日)
チーム ID 1~43 (仮) 9:20 集合 9:25 受付	会議 A 出場チーム 9:25 集合 9:30 受付
チーム ID 44~86 (仮) 9:35 集合 9:40 受付	会議 B 出場チーム 9:45 集合 9:50 受付

※チーム ID は、グローバル・クラスルーム日本委員会ウェブサイトにて公開している書類選考合格者リストにて掲載しております。

※会場はオフィスとしても利用される建物ですので、建物内外に広い待機スペースがございません。そのため、会場内での集合時刻より早い集合は禁止とさせていただきます。ご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。また到着した方から順に 13 階へご案内いたしますのでスタッフの指示に従うよう、お願ひ致します。

◆ 受付について

受付は、東京ビッグサイトタイム 24 ビル 13 階の研修室 133 にて行います。上記の受付開始時刻をご確認の上、時間厳守にてお越しくください。

◆ 解散について

会議 A、会議 B は解散時間が異なりますので、参加会議のタイムスケジュールをご確認くださいようお願い申し上げます。

また、各日程のプログラムが終了後は自由解散となります。生徒の皆様は引率教員の指示のもと、また見学者の方はスタッフの指示に従って行動するようお願いいたします。

◆ 注意

11 月 16 日 (土) は山手線と京浜東北線が一部運休となっております。詳細は 15 ページのアクセスをご覧ください。

2-3 開会式・閉会式について

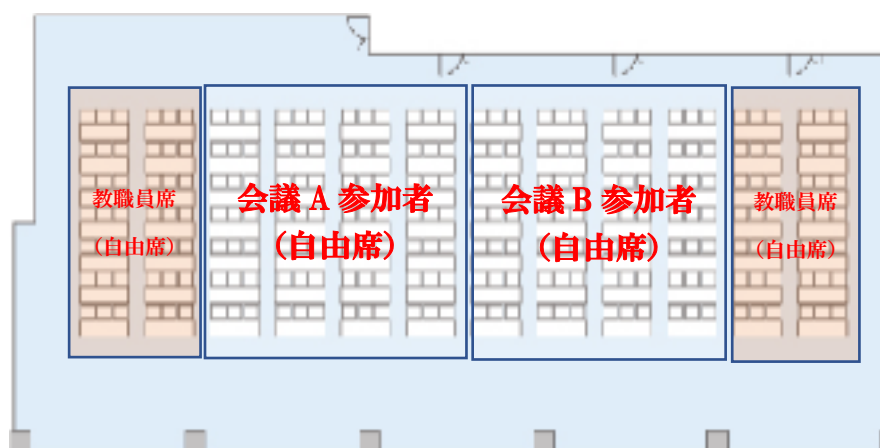
《開会式》

日時：2019年11月16日（土）10:00～11:30

於：東京ビッグサイトタイム24ビル13階 研修室134

1. 理事長挨拶
田邊 雄斗（グローバル・クラスルーム日本委員会 理事長）
2. 基調講演
菊田 幸一（弁護士・明治大学名誉教授）
3. ACCU挨拶
進藤 由美（公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター 国際教育交流部長）
4. 開会宣言
田邊 雄斗（グローバル・クラスルーム日本委員会 理事長）
5. 写真撮影

開会式では、以下の座席表にしたがって着席していただきます。スタッフの誘導に従うようお願いいたします。



《閉会式》

日時：2019年11月17日（日）16:45～17:30

於：東京ビッグサイトタイム24ビル13階 研修室134

1. 理事長挨拶
田邊 雄斗（グローバル・クラスルーム日本委員会 理事長）
2. 会議報告
鴛海 晶（第13回全日本高校模擬国連大会 会議総監督）
3. 受賞校発表
4. 閉会宣言
田邊 雄斗（グローバル・クラスルーム日本委員会 理事長）

3. 当日の持ち物・服装

3-1 会議場にて使用可能なもの

下記のものについては、会議場での使用が許可されております。記載のないものの使用に関しましては、スタッフの判断の下、使用をお控えいただくことがございます。なお、参加者は会議中、携帯電話・スマートフォンの電源を切るかマナーモードに設定し、使用は禁止とします。

1. 電子機器類 (ノートパソコン、タブレット、電子辞書、USBメモリのみ)
2. リサーチ資料
3. メモ帳
4. 筆記用具

3-2 会議中の注意

下記事項が、会議中は禁止されております。

1. 携帯電話・スマートフォンの使用 (電源をお切りください)
2. 会議前を含む、名刺など連絡先の配布
3. 大きな模造紙等を壁に貼る行為
4. スーツケース等クロークに預ける荷物を除いた、自身の座席の範囲を超える大きな荷物の議場への持ち込み

3-3 服装

会議中は、大使としてふさわしい服装(制服等)にてご参加ください。

3-4 手荷物のお預かりについて

◆ お預かり

スーツケースなどの大きな荷物に関しましては、**お一人様一点まで**お預けいただくことが可能です。お預かりは受付にて承ります。受付の際に、スタッフまでお声かけください。なお、コート類のお預けはできませんので予めご了承ください。

大変恐れ入りますが、見学者の方のお荷物のお預かりは行っておりません。

◆ お渡し

お預かりの際に番号が記載されているタグをお渡しいたします。受け取りの際は、タグと引き換えに手荷物をお渡ししますので、タグの紛失にはくれぐれもご注意ください。なお、手荷物は会議終了後にお返しいたします。会議途中での荷物のお渡しはできませんので、会議等で必要なものは予め荷物から出しておくようにしてください。

4. 大会参加にあたり

4-1 責任

グローバル・クラスルーム日本委員会は、関係団体とともに、今大会の円滑な実施に向け、体制準備及び安全管理につき、万全を期する所存です。しかしながら、その業務はあくまで大会主催のみであり、万が一の不測の事態が生じた場合の責任は、参加者各位に帰することとなりますので、予めご理解をお願いします。

4-2 提出書類

メールにてお送りしました下記の資料について、ご確認の上、プリントアウトしていただき、ご記入ご捺印の上、スキャンしていただき **PDF形式で、10月18日（金）17時までに**グローバル・クラスルーム日本委員会 (contact@jcgcmun.org) までお送りください。

ご提出は、引率教員が学校毎にまとめてご提出くださいますよう、お願いいたします。

《提出書類》

1. 個人情報及び肖像権についての取扱同意書
2. 学校長推薦書

グローバル・クラスルーム日本委員会では、本大会にご参加いただくにあたり、学校長推薦書をお持ちして、学校側のご協力をお願いしております。1チームにつき1部をご提出ください。

4-3 各種費用

2017年度大会より、**1チームにつき10,000円**の参加費をいただくこととなりました。振込方法等の詳細につきましては、メールをご確認ください。

なお、大会参加にあたり発生する交通費・宿泊費・食費等につきましては、自己負担をお願いしております。

4-4 今後のご連絡

大会に関するご連絡につきましては、大会メーリングリストを通じて行います。ご質問等がございましたら、グローバル・クラスルーム日本委員会 (contact@jcgcmun.org) までお気軽にご連絡ください。また電話での受付はしていませんのでご注意ください。

5. 諸注意

5-1 会場使用上の注意

参加者の皆様には下記の注意事項を守り、正しくご利用くださいますようお願い申し上げます。

1. 東京ビッグサイトタイム 24 ビル内での飲食は、各研修室内のみ可能とさせていただきます。飲料につきましては、蓋のできるボトル入り飲料のみ持ち込むことができます。
2. 東京ビッグサイトタイム 24 ビルの室内は禁煙となっており、喫煙は1階の外でお願いいたします。
3. ゴミ等は各部屋にあるごみ袋へお願いいたします。また分別の徹底にご協力ください。
4. 駐車場はございますが、数に限りがございますので公共交通機関でのご来場をおすすめさせていただいております。
5. 電力の都合上、会場内でのコンセントの使用は1チームにつき1つまでといたします。
6. 名刺等を配布する行為はご遠慮ください。
7. 模造紙等を壁に貼る行為は禁止とさせていただきます。

5-2 落とし物の扱い

持ち物には必ず記名をお願いいたします。万が一、持ち物を紛失された場合は、スタッフまでお知らせください。但し、グローバル・クラスルーム日本委員会は紛失物に一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。なお、大会期間中に拾得いたしました落とし物は、大会終了後から2週間、公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター (ACCU)が保管いたしますが、お申し出のない場合はその後処分いたします。ご了承ください。

5-3 昼食について

東京ビッグサイトタイム 24 ビル内での食事は、各研修室内のみ可能とさせていただきます。参加者のみなさまは参加中の議場が開催されている研修室内でのお食事をお願いいたします。またビル周辺にはコンビニエンスストアが一店舗あるのみです。周辺にレストランはありませんので、昼食の持参をお願い致します。

6. アクセス

東京ビッグサイト タイム 24 ビル
〒135-0064 東京都江東区青海 2 丁目 4 番 32

◆ アクセス

<電車でお越しの方>

- ゆりかもめ「テレコムセンター」駅下車 徒歩約 2 分
- りんかい線「東京テレポート」駅下車 徒歩約 18 分

※11月16日(土)は山手線と京浜東北線が一部運休となっております。

2020 年高輪ゲートウェイ駅開業に向けたもので、

- 山手線は始発～16 時ごろまで大崎～上野間で運休および本数の減少
- 京浜東北線は終日、品川～田町間で運休

となります。また、工事後は品川駅 京浜東北線大宮方面のホームが 3 番線から 4 番線へと変わります。運休に応じて、各線では増発を予定し振替輸送を行う予定ですが、十分ご注意ください。

<車でお越しの方>

タイム 24 ビル駐車場

台数	フロア	時間	料金	高さ制限
約 20 台 (車椅子用 1 台)	地下 1 階	平日 7:30～21:00 (土日祝日 19:00 まで)	250 円/30 分	2.1m

※1 階コンビニで「割引駐車券」の販売を行っています。

Section II

会議概要

1. 議題概要

皆さんは死刑に対してどのような考えを持っているでしょうか。言わずもがな日本は死刑存置国であり、昨年度も13人の死刑が執行されています。一方で世界の国々に目を向けると死刑存置国および死刑執行数はここ数十年を通して次第に減少しており、地域機構や国連においては長年、死刑廃止、死刑囚の人権、死刑モラトリアム等、様々な観点から死刑に関する議論がなされています。その中には普段聞くことのないような視点からの議論もあることでしょう。

ところで、皆さんは普段の生活で権利について掘り下げて考えることは少ないでしょう。それを格別意識しなければならないような状況に出くわすことがあるか、それを意識しなければならない状況を認識するかどうか人もそれぞれだと思います。

一方、人の生死という重大な結果が伴う死刑の議論においては、普段は眼前に立ち現れない権利というものをどう観念するかが比較的わかりやすい形で問題となります。各国・各人の権利に対する考え方は様々です。それが寄って立つバックグラウンドも様々です。準備段階で担当国の立場を形成し会議において他の国との交渉を行う経験を通して、抽象的な権利というものをどう観念するか考えてもらえればと思います。このトピックなら当然これが正しい、この国なら当然こう考えるという思い込みではなく議論内容や各国の意見をその基礎となるものからできる限り理解して欲しいと思っています。大変難しい議題ではありますが、国の代表という立場をもってどのような理由でどのような判断を下せるのか、どのような解決策を見出せるのか、最後まで考え抜く皆さんの姿勢を期待します。

また、その過程で議題や各国の立場に対して自分はどのような理由からどう考えるのかという自らの意見を形作っていただけると幸いです。

第13回全日本高校模擬国連大会
会議監督 駕海晶 林澄澄

2. 会議概要

◆ 選考員

2010年度より、優秀大使の選考を専任で行う選考員を設置しております。各議場につき5名の選考員が選考を行います。

◆ ボランティア・スタッフ

グローバル・クラスルーム日本委員会が実施するプログラムの下、高校模擬国連国際大会へ参加したOBOG及び模擬国連活動に従事する大学生らが当日ボランティア・スタッフとして参加し、大会全体の円滑な運営をサポートいたします。尚、ボランティアを含めスタッフによる会議への助言等は一切行いません。

◆ 学校関係者の評議員の位置づけ

2009年度より教育現場の視点から助言いただくことを目的に、グローバル・クラスルーム日本委員会の評議員として、模擬国連に取り組みされている公立・私立高校の先生方をお迎えいたしました。尚、大会の選考に関しまして評議員の学校関係者は一切関与していません。

◆ 選考対象

【最優秀大使賞・優秀大使賞】

選考対象は会議時間内の大使の行動のみとし、最優秀大使賞は各会議1チーム、優秀大使賞は各会議2チームに授与いたします。

【地域特別賞】

2007年の第1回大会では28チームであった全日本高校模擬国連大会への応募数は、量・質ともに年々拡大し、今大会では255チームのご応募をいただきました。同時に、高校模擬国連活動の本格的な浸透は首都圏をはじめとする一部地域に限定されている現状を認識しております。

そこで、「国際理解のための学習方法として模擬国連活動を広く普及及び発展させる」という理念のもと、派遣支援事業においても多様な地域から機会を創出し今後模擬国連活動が全国的に根付くことを目指して、共催団体である公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）と協議

し、第12回大会（2018年）より3年間にわたり「地域特別賞」を設けることといたしました。

つきましては、過去に弊団体を通して国際大会に派遣された高校のない都道府県に所在する高校のうち選考員が選出した各会議最大1チーム（計最大2チーム）に対し特別賞として翌年度5月にニューヨークで開催される高校模擬国連国際大会への参加資格を授与し、最優秀賞・優秀賞受賞チームと共に派遣いたします（航空費・宿泊費全額支給）。

第13回大会（2019年）における「地域特別賞」選考対象都道府県は次の通りです。

北海道 青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島 茨城 栃木 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 静岡 三重 滋賀 和歌山 島根 岡山 広島 山口 徳島 愛媛 高知 福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島

なお、地域特別賞にあたっては、会議時間内の大使の行動に加え、事前に提出していただく **Position and Policy Paper** の一部項目（別途連絡いたします）を選考対象といたします。

※「審査員特別賞『地方創生枠』」の名称を「地域特別賞」に変更いたしました

【Position and Policy Paper 賞】

事前に提出していただく **Position and Policy Paper** の一部項目（別途連絡いたします）を選考対象とします。各会議1チームに授与いたします。

Section III

企画概要

1. 大会見学について

◆ 引率教員の皆様

会議中、引率教員の皆様は、会場内にて指定された時間に指定された引率者用のスペースにて会議をご見学いただけます。なお会議中は、生徒へのアドバイス等を行うことはお控えください。また、生徒たちが会議するスペースにも、原則として立ち入り禁止とさせていただきます。

後述の大会中実施企画は例年通り行いますので、大会参加者でない方もそちらの方にご参加いただけます。大会参加者でない生徒対象の企画は、次ページに記載しておりますので、ご覧ください。

また、教員の皆様向けの企画も実施致しますので詳細は次ページをご覧ください。

◆ 企業からお越しの皆様

見学をご希望される企業からお越しの皆様は、公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター岡野・天満 (accu-exchange_ml@accu.or.jp) に10月31日(木)までにご連絡ください。その際、(1)企業名、(2)お名前(ふりがな)、(3)見学日時を明記くださいますよう、お願いいたします。

◆ 保護者の皆様

保護者の見学は会場の都合上、全てご遠慮いただいております。ご了承ください。

◆ 写真撮影について

協賛企業からのご見学の方は、議場等ご自由に撮影していただいて構いません。引率教員、その他の見学の方は、指定された見学スペースからのみ撮影ができます。また、会議参加者は会議中を除いて撮影することができます。

なお、SNS等を通じて写真を公開する際には写っている方の許可を必ず取るようにしてください。

2. 大会中実施企画について

第13回全日本高校模擬国連大会中には、中学生・高校生および教員の方を対象とした企画を実施いたします。模擬国連や弊委員会の事業について理解を深める良い機会となっておりますので、奮ってお申し込みください。

【中学生・高校生の方】

大会には参加していないものの、模擬国連に興味があるという中学生・高校生の皆さんを対象に、2つの企画をご用意しております。

模擬国連体験企画「MOGIMOGI」

日時：11月16日（土）11:30～14:30（集合時間 11:15）

場所：東京ビッグサイトタイム24ビル 研修室132

内容：模擬国連初心者の方を対象とした企画です。過去の全日本高校模擬国連大会で議題となった国際問題について、スタッフのサポートのもと議論を行います。一国の大使になりきる「模擬国連」を疑似体験できます。

OBOG 座談会＋全日本大会見学ツアー

日時：11月17日（日）11:30～13:00（集合時間 11:15）

場所：東京ビッグサイトタイム24ビル 研修室132

内容：全日本高校模擬国連大会・高校模擬国連国際大会のOBOGが、模擬国連の魅力について語ったり、様々な質問にお答えしたりします。また、同ビルで開催されている本会議を見学することができます。

お申し込み方法

- 10月2日（水）に弊委員会ウェブサイトにて公開いたしますフォームに記入をお願いいたします。締切は10月18日（金）です。
- 参加には引率が必要です。
- 同じ学校から複数名参加される場合は、引率の方がまとめてお申し込みください。

【高校教員・教育委員会関係者の方】

教員向け企画「教育プログラム“模擬国連”の可能性 ～教員交流会～」

日時：11月17日（日）13:45～15:00（集合時間 13:30）

場所：東京ビッグサイトタイム24ビル 研修室132

内容：過去に弊委員会の事業に参加した OBOG や教員の方などによるパネルディスカッションと、教員の皆様同士のディスカッション・交流会を実施いたします。

※全日本高校模擬国連大会への引率者として参加される方だけでなく、すべての教員の方にお申し込みいただけます。

お申し込み方法

- 10月2日（水）に弊委員会ウェブサイトにて公開いたしますフォームに記入をお願いいたします。締切は10月18日（金）です。
- 全日本高校模擬国連大会への引率者として参加される方も、必ずフォームを記入してください。
- 企業関係者・メディア関係者の方は、いずれの企画もご参加またはご見学いただけます（途中参加・途中退室可）。

ACCU 特別企画「東アジアの隣国：モンゴル国での模擬国連活動とは」

日時：11月16日（土）15:00～16:00

場所：東京ビッグサイトタイム 24 ビル 研修室 132

講師：Ms. Namuun Ganbat, Programme Specialist for Social and Human Sciences,
Mongolian National Commission for UNESCO

言語：英語（通訳なし）

日本の隣国、モンゴル国内で模擬国連の普及活動に取り組む、モンゴル国・ユネスコ国内委員会より講師 Namuun Ganbat 氏をお招きし、モンゴル国での模擬国連の取り組みについて講演していただきます。是非ご参加ください。

なお、予定・内容は変更となる場合がございます。予めご了承の上、ウェブサイトの案内をご確認ください。



主催：グローバル・クラスルーム日本委員会
公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター (ACCU)

お問い合わせ先：contact@jcgcmun.org

発行年月日：令和元年10月2日